



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年10月31日

上場会社名 大正製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 (大正製薬株式会社)  
 コード番号 4581 URL <http://www.taisho-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 上原 明  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 坪井 正樹 (TEL) 03-3985-2020  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 平成23年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	133,164	0.1	20,298	△17.6	23,453	△12.6	12,796	△21.1
23年3月期第2四半期	133,046	2.5	24,635	35.4	26,833	42.3	16,219	56.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 13,237百万円 (△7.6%) 23年3月期第2四半期 14,324百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	46	40	—	—
23年3月期第2四半期	57	71	—	—

(注) 上記連結経営成績は、大正製薬株式会社の連結経営成績であります。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	
24年3月期第2四半期	627,175	544,070	544,070	544,070	85.0	
23年3月期	618,434	535,231	535,231	535,231	84.8	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 533,280百万円 23年3月期 524,502百万円

(注) 上記連結財政状態は、大正製薬株式会社の連結財政状態であります。

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	—	12	00	—	—	15	00	27	00
24年3月期	—	—	12	00	—	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	50	00	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注2) 24年3月期第2四半期末の配当実績は、大正製薬株式会社の配当実績であります。

(注3) 24年3月期期末の配当予想は、大正製薬ホールディングス株式会社の配当予想であります。詳細につきましては、次ページの「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	270,500	0.7	36,500	△17.2	42,000	△22.3	24,500	△29.8	296	12

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

(注2) 上記連結業績予想は、大正製薬ホールディングス株式会社の平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）であります。詳細につきましては、次ページの「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	300,465,510株	23年3月期	300,465,510株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	24,683,327株	23年3月期	24,664,356株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	275,792,175株	23年3月期2Q	281,043,496株

(注) 上記発行済株式数は大正製薬株式会社の発行済株式数であります。

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(24年3月期期末の配当予想及び連結業績予想における1株当たり当期純利益について)

当社は、平成23年10月3日に大正製薬株式会社の普通株式1株に対して、当社の普通株式0.3株を割当交付することにより単独株式移転を行っております。これに伴い、平成24年3月期期末の配当予想及び平成24年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、株式移転後の当社株式に基づく金額であります。

なお、1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる発行済株式数は、期首（平成23年4月1日）に株式移転があったものと仮定して計算しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

セルフメディケーション事業分野の中心であるOTC医薬品市場は、大雨や台風など夏場の天候不順の影響などにより、総じて低調裡に推移しました。

医薬事業分野につきましても、新薬の創出が困難になりつつあるなか、世界的な承認審査の厳格化や医療費適正化諸施策の浸透などにより、厳しい事業環境が続いております。

こうした事業環境の中で、当社のセルフメディケーション事業部門は、生活習慣病などの成長領域に積極的に取り組み、情報提供と店頭販促をより一層強化するなど、国内外の市場の活性化に努めております。

医薬事業部門も、情報提供活動を中心とする営業力の強化を図るとともに、自社オリジナル開発物質の継続的な創出と開発研究のスピードアップに努めております。

このような事業活動により、当第2四半期連結累計期間のグループ全体売上高は、1,331億6千4百万円余（前年同四半期比+1億1千8百万円余、0.1%増—以下括弧内文言「前年同四半期比」省略）と前年同四半期比微増となりました。

事業部門別の売上高は次のとおりであります。

セルフメディケーション事業	841億円余	(△ 12億円余	1.5%減)
内訳			
一般用医薬品等	762億円余	(△ 14億円余	1.9%減)
特保・食品等	65 "	(+ 3 "	6.3%増)
その他	12 "	(△ 2 "	13.9%減)
医薬事業	490億円余	(+ 13億円余	2.9%増)
内訳			
医療用医薬品	447億円余	(+ 5億円余	1.2%増)
中間製品等	41 "	(+ 8 "	25.2%増)
工業所有権等使用料収益	0.9 "	(+ 0 "	5.6%増)

両事業部門主要製品の売り上げ状況は次のとおりです。

## &lt;セルフメディケーション事業&gt;

当第2四半期連結累計期間売上高は、841億円余（△12億円余、1.5%減）となりました。

ドリンク剤の「リポビタミンシリーズ」は、「リポビタミンDスーパー」や生活者の低カロリー志向に対応した「リポビタミンファイン」などが伸長したものの、7月以降の天候不順の影響などにより主力の「リポビタミンD」などが前年を下回り、シリーズ全体では、390億円余（4.2%減）となりました。

風邪薬「パブロンシリーズ」は、主力の総合感冒薬は前年を下回ったものの、例年よりも花粉飛散量が多かったことで鼻炎関連商品が伸長し、シリーズ全体では101億円余（1.4%増）となりました。

発毛剤「リアップシリーズ」は、前年度4月のガイドライン報道による伸長の反動から、主力の「リアップX5」が前年比でマイナスとなり、シリーズ全体で71億円余（4.2%減）となりました。

その他のブランドでは、「ナロンシリーズ」は20億円余（9.5%減）、「胃腸薬シリーズ」は19億円余（0.9%減）、ミニドリンク剤の「ゼナシリーズ」は14億円余（2.1%減）と前年を下回りましたが、「コーラックシリーズ」は19億円余（1.1%増）と前年比微増となりました。

特保・食品等の「リビタシリーズ」は、グルコケア粉末スティック等の粉末シリーズが今年度

も引き続き好調で、18億円余（11.3%増）となりました。

一方、現在注力中のアジアOTC事業では、タイ、インドネシア市場を中心に順調に売り上げを伸ばし、27億円余（25.2%増）となりました。

#### <医薬事業>

当第2四半期連結累計期間売上高は、490億円余（+13億円余、2.9%増）となりました。

主力品のマクロライド系抗菌薬「クラリス」は87億円余（8.7%減）、末梢循環改善薬「パルクス」は47億円余（6.5%減）と前年比マイナスとなりましたが、β-ラクタマーゼ阻害剤配合ペニシリン系抗菌薬「ゾシン」は83億円余（17.7%増）、キノロン系抗菌薬「ジェニナック」は24億円余（6.0%増）、ニューキノロン系抗菌薬「オゼックス」は20億円余（21.2%増）と、好調に推移しました。また、本年4月に発売した骨粗鬆症治療剤「エディロール」は7億円余と当初の計画を下回りました。

その他の製品では、非ステロイド性消炎鎮痛剤「ロルカム」は17億円余（4.0%減）、注射用ペニシリン系抗菌薬「ペントシリン」は16億円余（16.9%減）、セフェム系抗菌薬「トミロン」は10億円余（11.1%減）と減少しました。

中間製品等の売上高は41億円余（25.2%増）となりました。

工業所有権等使用料収益は、0.9億円余（5.6%増）となりました。

コスト面につきましては、販売促進費、研究開発費等の増加により、販売費及び一般管理費が前年よりも増加し、営業利益は202億9千8百万円余（17.6%減）、経常利益は234億5千3百万円余（12.6%減）となりました。また、投資有価証券評価損25億円余を特別損失に計上したことなどから、四半期純利益は127億9千6百万円余（21.1%減）となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ87億円余増加し、6,271億円余となりました。関係会社株式が44億円余及び投資有価証券が75億円余それぞれ減少したものの、有価証券が115億円余、のれんが85億円余増加しました。

負債は前連結会計年度末と比べほぼ変わらず、831億円余となりました。支払手形及び買掛金が21億円余増加しましたが、未払金3億円余、未払法人税等18億円余が減少となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ88億円余増加し、5,440億円余となりました。四半期純利益127億円余が主な増加要因であり、剰余金の配当41億円余が主な減少要因でした。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期業績予想につきましては、平成23年10月12日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	133,422	130,179
受取手形及び売掛金	65,171	69,270
有価証券	—	11,547
商品及び製品	12,669	13,003
仕掛品	2,489	2,851
原材料及び貯蔵品	7,882	9,875
繰延税金資産	8,094	8,201
その他	3,752	3,564
貸倒引当金	△311	△258
流動資産合計	233,170	248,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	44,604	43,932
機械装置及び運搬具（純額）	7,415	7,141
土地	32,508	32,488
建設仮勘定	2,396	3,144
その他（純額）	3,325	2,950
有形固定資産合計	90,249	89,657
無形固定資産		
のれん	13,397	21,941
販売権	10,067	9,475
営業権	3	—
商標権	3,186	2,678
ソフトウェア	3,363	2,948
その他	369	457
無形固定資産合計	30,386	37,501
投資その他の資産		
投資有価証券	198,390	190,813
関係会社株式	50,351	45,899
長期前払費用	998	1,060
繰延税金資産	10,729	9,334
その他	4,355	4,859
貸倒引当金	△198	△188
投資その他の資産合計	264,626	251,779
固定資産合計	385,263	378,938
資産合計	618,434	627,175

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,064	27,184
短期借入金	235	717
未払金	11,756	11,411
未払法人税等	8,019	6,170
未払費用	8,038	7,837
返品調整引当金	486	420
賞与引当金	4,497	4,511
災害損失引当金	1,044	150
その他	717	1,164
流動負債合計	59,859	59,567
固定負債		
長期借入金	—	150
退職給付引当金	17,260	17,415
役員退職慰労引当金	1,464	1,484
繰延税金負債	476	460
その他	4,141	4,026
固定負債合計	23,343	23,537
負債合計	83,203	83,105
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	29,804	29,804
資本剰余金	14,935	14,935
利益剰余金	533,969	542,625
自己株式	△46,772	△46,860
株主資本合計	531,936	540,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,939	1,935
為替換算調整勘定	△9,373	△9,160
その他の包括利益累計額合計	△7,434	△7,224
少数株主持分	10,728	10,789
純資産合計	535,231	544,070
負債純資産合計	618,434	627,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	133,046	133,164
売上原価	47,162	48,272
売上総利益	85,884	84,892
返品調整引当金戻入額	535	473
返品調整引当金繰入額	507	407
差引売上総利益	85,912	84,958
販売費及び一般管理費	61,277	64,660
営業利益	24,635	20,298
営業外収益		
受取利息	2,560	2,510
受取配当金	612	590
持分法による投資利益	—	40
不動産賃貸料	15	36
その他	413	317
営業外収益合計	3,602	3,493
営業外費用		
支払利息	6	2
持分法による投資損失	1,255	—
為替差損	—	173
その他	142	161
営業外費用合計	1,404	338
経常利益	26,833	23,453
特別利益		
固定資産売却益	2	179
貸倒引当金戻入額	26	—
災害損失引当金戻入額	—	437
特別利益合計	29	617
特別損失		
固定資産処分損	30	85
投資有価証券評価損	24	2,561
ゴルフ会員権売却損	—	9
特別損失合計	54	2,656
税金等調整前四半期純利益	26,808	21,413
法人税等	10,101	8,356
少数株主損益調整前四半期純利益	16,706	13,057
少数株主利益	487	261
四半期純利益	16,219	12,796



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	16,706	13,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,196	53
為替換算調整勘定	△977	212
持分法適用会社に対する持分相当額	△208	△85
その他の包括利益合計	△2,382	179
四半期包括利益	14,324	13,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,877	13,005
少数株主に係る四半期包括利益	447	231

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26,808	21,413
減価償却費	5,742	5,407
のれん償却額	366	363
投資有価証券評価損益 (△は益)	24	2,561
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△179
固定資産処分損益 (△は益)	30	85
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	9
受取利息及び受取配当金	△3,172	△3,100
支払利息	6	2
持分法による投資損益 (△は益)	1,255	△40
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△47	△252
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	159	152
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△373	△560
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	25	20
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△62	△58
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△894
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,938	△2,927
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△48	△2,456
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,289	2,024
長期未払金の増減額 (△は減少)	△25	△36
その他	1,052	△237
小計	28,088	21,297
利息及び配当金の受取額	3,310	3,252
利息の支払額	△6	△2
法人税等の支払額	△8,647	△9,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,745	15,496

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△65	△87
有価証券の売却及び償還による収入	6,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,810	△1,998
有形固定資産の売却による収入	4	209
無形固定資産の取得による支出	△193	△306
無形固定資産の売却による収入	—	0
投資有価証券の取得による支出	△8,147	△14,051
投資有価証券の売却及び償還による収入	16,200	7,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△9,907
関係会社株式の売却による収入	—	4,232
子会社株式の売却による収入	10	3
長期前払費用の取得による支出	△351	△320
その他	138	53
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,786	△14,673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	165	170
短期借入金の返済による支出	△130	△55
長期借入金の返済による支出	△1,050	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△133	△138
自己株式の取得による支出	△6,924	△34
自己株式取得のための金銭の信託の増減額 (△は増加)	6,886	—
配当金の支払額	△4,256	△4,124
少数株主への配当金の支払額	△170	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,614	△4,351
現金及び現金同等物に係る換算差額	△383	132
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	27,534	△3,396
現金及び現金同等物の期首残高	96,956	123,602
現金及び現金同等物の四半期末残高	124,490	120,206

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	セルフメディ ケーション事業	医薬事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	85,424	47,621	133,046
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	85,424	47,621	133,046
セグメント利益	20,933	3,701	24,635

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており差額はありません。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	セルフメディ ケーション事業	医薬事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	84,151	49,013	133,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	84,151	49,013	133,164
セグメント利益	19,245	1,052	20,298

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており差額はありません。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「セルフメディケーション事業」セグメントにおいて、ホウ製薬ホールディングス株式会社の株式を取得し、新たに連結範囲に含めております。これに伴うのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において8,910百万円であります。なお、取得した資産及び引き受けた負債のうち、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定が未了であるため、取得原価の配分は完了していません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。